

文化飛翔

第4回山口県総合芸術文化祭を振り返って
よこがお～会員紹介～
トピックス&インフォメーション
リレーエッセイ文化の小径

2011
冬号 7
Vol.



山口県総合芸術文化祭を振り返って

ポスト国民文化祭として、平成十九年度にスタートした「山口県総合芸術文化祭」も四回目の開催となりました。今回は、メインフェスティバルを下関市で開催するとともに、二十二の多彩な分野別フェスティバルが県内各地で繰り広げられました。



メインフェスティバル

十月三十一日(日)、下関市民会館(下関市)を会場にメインフェスティバルを開催しました。今回は、初の試みとして、「メインステージ(県民創作型公演)」と「子ども夢プロジェクト大発表」を同日開催とし、二部構成でお届けしました。

プログラム

第一部 子ども夢プロジェクト大発表

- 小郡幼稚園わらべうた隊 (山口市)
山口のわらべうたを今
- 下関平家太鼓保存会勝山会 (下関市)
和太鼓の演奏「平家太鼓と創作太鼓」
- スズカ元気キッズ (宇部市)
創作ジャズダンス「宇部村の石炭物語 第二章」
- 下関少年少女合唱隊 (下関市)
合唱ミュージカル「あらしのよるに」
～歌をとおしてみんなきょうだい

第二部 オープニング&メインステージ

- オープニング演奏
オペラ「ドン・ジョヴァンニ」より
W・A・モーツァルト
手を取りあって
／パク・テヨン、カン・ミンソン
オペラ「清教徒」より
V・ベッリーニ
ああ、希望を与えて下さい
～あなたの優しい声
／カン・ミンソン
オペラ「カルメン」より
G・ビゼー
闘牛士の歌
／パク・テヨン
ピアノ 原田 瞳
- メインステージ
県民創作型ミュージカル
『時代の峽の中で～女たちの攘夷戦～』

★オープニング演奏

下関市文化協会との文化交流が縁となって来日された韓国芸術文化団体総連合会釜山広域市連合会訪問団から、声楽家のパク・テヨンさんとカン・ミンソンさんのお二人が出演。見事な歌声と豊かな表現力で、第二部、メインステージのオープニングを華やかに飾っていただきました。



★メインステージ

開催地、下関市の文化資源や特色を活かした県民創作型公演とすることを念頭に、地元市や文化協会等の団体の皆さんと打合せを重ね、豊かな歴史とその歴史に名を残す多くの先人達を輩出してきた下関らしく、歴史と下関市にゆかりのある人々を題材にしたオリジナル作品を、歌あり、踊りあり、演技ありのミュージカルで、県民の手により創り上げていくことに決定しました。

〈あひすく〉

天上界では下関ゆかりの先人達が集まり大紅葉会が開かれている。源平武者も、林芙美子・金子みすゞ・田中絹代・狩野芳崖・乃木希典・田上菊舎・奇兵隊も芸者も、農民もカゴ屋も商人も、ゆかりの人達で大いに賑やかだが、その中に高杉晋作や坂本龍馬・伊藤博文の姿が見当たらない。

高杉の愛人おうのや、龍馬の妻お龍、伊藤の妻お梅は姿を見せない連れ合いにやきもきしている。あの世でも変革に情熱を燃やす高杉たち。

一方、おうの達はやつと愛する人と静かに暮らせると安堵していたのだが……。

再び変革に走り出した男達からまたボツンと取り残された女達は、自分達の静かな暮らしを取り戻すために、女だけの新たな攘夷戦を始めようとする。

脚本・演出を担当されたのは、国民文化祭やまぐち二〇〇六のオープニングフェスティバルで上演された「燦めぎの地やまぐち二千年」を手がけられた下関市民ミュージカルの会代表の伊藤寿真氏。また、総監督として、約四ヶ月にわたり熱心に、指導に当たっていただきました。

六月下旬、公募出演者の皆さんが一堂に会し、初顔合わせ、第一回目の練習日

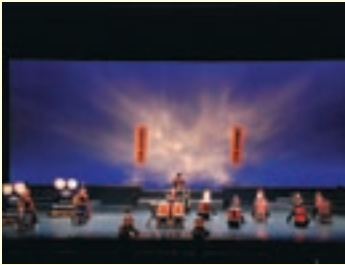
☆子ども夢プロジェクト大発表

七月九日(金)、今年度の「子ども夢プロジェクト」に参加するグループを決定する採択決定書交付式が山口県政資料館旧県会議事堂において開催されました。今回は、音楽や踊り、アート作品の制作などに取り組む八つのグループが採択されました。交付式に参加した園児から高校生までの子どもたちは、緊張の面持ちで二井県知事から採択決定書を受け取りながらも、それぞれの顔は、これから自分たちの夢やアイデアに挑戦しようというやる気と強い決意で輝いていました。

メインフェスティバル当日は、四グループ、約二百人の子どもたちが、舞台の上で元気いっぱい、練習の成果を発表してくれました。小郡幼稚園のかわいらしい園児によるわらべ歌に始まり、下関平家太鼓保存会勝山会の迫力満点の太鼓の演奏、前日も参加したスズカ元気キッズのさらにバージョンアップした創作ジャズダンス、素晴らしい歌声で観客を魅了した下関少年少女合唱隊の合唱ミュージカルと、いずれも大人顔負けの演技や演奏に、場内は感動で満たされるとともに、大いに元気と勇気をもらいました。



また、大ホール前のロビーでは、麻里布中学校美術部による愛と平和をテーマにしたアート作品の展示のほか、たぶせ山城太鼓やさらさら柚野木っ子、萩阿武中学生劇団「きらめき」の練習風景や地域での発表風景を紹介し、メインフェスティバル会場を盛り上げるとともに、多くの来場者が足を止めて魅入っていました。



を迎えました。中学生から年配の方まで、経験者もいれば、ミュージカル初挑戦となる方など、顔ぶれもさまざま。伊藤総監督と声楽家の五十嵐美紀子氏の歌唱指導のもと、出演者一人ひとりが輝ける舞台を目指して練習を重ね、本番に臨みました。文化芸術の秋にふさわしく、華やかな大紅葉会を舞台に繰り広げられる、総勢五十六名の出演者による迫真の演技に、生のアンサンブル演奏が花を添え、拍手喝采の中、幕を閉じることができました。



☆分野別フェスティバル

山口県文化連盟加盟の分野別の文化団体が主体となつて、五月から十二月までの八ヶ月にわたり、音楽や文芸、生活文化等の多彩な文化イベントを多くの県民の皆さんの参加を得て、県内各地で開催しました。



☆同時開催イベント

本年度の山口県芸術文化振興奨励賞受賞作家の正田明子氏の創作作品展を「ふるさとアーティスト作品展」として開催するとともに、山口県ゆかりの文学者と作品を紹介する「やまぐち文学回廊パネル展」をメインフェスティバルと同時開催しました。

このコーナーでは山口県文化連盟の会員の皆さんを紹介しています。

周南文化協会

会長 吉村 徳昌
〒74510874
周南市公園区5854141
☎083412218190



周南文化協会は、二市二町の合併による「周南市」の誕生に伴い、平成十六年六月に四つの文化協会を統合して設立しました。平成十九年には、事務局を教育委員会から独立し文化会館隣の事務所へ移転、協会専従職員を採用し、全て独自で運営を行っています。現在、演劇、音楽、文学、美術、洋舞等二十二の連盟で構成されており、百八十団体が所属し、約二千六百名の会員がいます。

主な活動としては、市民文化教室や地区文化祭の開催、文化功労賞等表彰事業、会報誌の発行、文化情報の発信等があります。今年度からは新規事業として、全国で活躍している周南市出身者を招いての文化講演会の開催や設立十周年記念事業へ向けて実行委員会を発足する予定です。

また、市民に当協会の活動を知ってもらい、講師派遣や出演依頼等に応えるための冊子「文化発信」を発行して事業所や学校等に配付したり、ホームページを立ち上げて、誰でも気軽にイベント情報や活動状況等を見ることができるよう、文化情報の発信に努めています。

周南文化協会を設立して六年が経ちますが、当初の課題でもあった地域間の文化活動の連携も、平成二十年に開催した設立五周年記念事業の「周南市民芸術文化祭」を契機に徐々に深まってきています。これからも今まで以上に連携を図りながら、周南市の文化の向上と発展に努めてまいります。

下関市豊田町文化協会

会長 清廣 哲也
〒75010441
下関市豊田町大字中村669
☎083177612673

創立は昭和六十一年（一九八六年）で、先年、二十周年の記念芸能大会を催しました。現在、三十七団体、別に特別会員制を設けており、合わせて四百四十五名の組織です。各団体とも、日々地道な精進を積み、各方面で活躍し、文化芸術の振興に努めています。

年間の主な活動としては、

- 芸能発表大会（芸能部の出演）
- 豊田町文化産業祭（会員は作品出品）
- 研修旅行（史跡、文化施設の見学と親睦）
- 広報「豊田の文化」発行（二十六号）
- 「豊田のふるさと誌」発行
- 地域の諸行事への参加（公民館・道の駅等）
- 伝統的な文化事業が、過疎化、高齢化により消滅しようとすることへの対応、将来性の高い芸術家への支援なども考えています。

高齢者の活動も若い者への刺激となるが、おむつで腰を膨らませた幼児が、母親とたたく太鼓姿はほほ笑ましく、協会の次代を担う活動者として、心強いものがあります。

旧下関市と旧郡部四町の文化協会が、「下関市芸術文化祭」を実行し、交流の成果は大きく、その四年間の実績もあって、統合の「下関市文化連合会」として四月発足の準備を進めています。これは大きな進展であり、今後、「下関文化」の更なる発展が期待されます。



三隅文化団体連絡協議会

会長 木村 操
〒75813803
長門市三隅下518
長門市三隅公民館内
☎083714310811

「高めよう三隅の文化を」テーマに、昭和五十六年三隅町文化団体連絡協議会が発足して、今年で三十年を迎えます。

この間、三隅町は新長門市に生まれ変わり、活動テーマも「つなげようみずみの文化」へと進み三隅の良い文化を次世代に継承すとともに、郷土文化の向上に役立つことを目的に活動をしています。

現在、三十一団体が加盟、五百数十名から成る文化団体です。



主な活動は次のとおりです。

- みずみ文化祭（毎年十一月初旬の土・日曜日に開催）
- 三隅地区内の幼稚園、保育園、小中学校の連携を図りながら展示及び文化・芸能の発表をします。尚、四年前からは『短歌・俳句大会』『社交ダンス』『香月泰男美術館と村田清風記念館で文化クイズラリー』も開催。大いに賑わっています。
- 文化研修旅行（文化の見聞を広め、会員相互の親睦を図る）
- 三隅地区敬老会への芸能部のアトラクション出演。
- 三隅地域ボランティア活動への積極的参加。
- 広報誌「こもれび」を発行し広報活動を行なう。（毎年一回発行）

これらの文化事業は、市・市教育委員会をはじめ、多くの関係団体や関係機関の支援と協力により、開催されています。今後とも会員一同、芸術文化の向上に尽くしたいと思っております。

山口県男声合唱協会

会長 高橋 康之

〒74510877

周南市東金剛山100061128

☎083412210009



山口県男声合唱協会の萌芽は、山口県合唱連盟のコンクールにそれぞれ単独で出場していた二団体（メルソレイネ・コールばかんず）が一九九四年と翌年の二回、グリークラブ KHEITAIとして合同合唱団を結成して出場したことにあります。

その後メルソレイネが二〇〇二年のコールばかんず演奏会に、翌年にはコールばかんずがメルソレイネの演奏会に賛助出演したことにより、男声合唱団の横断的組織

結成の話が一挙に盛り上がりました。そして、二〇〇三年八月に団体結成の準備会を県下の六団体で発足させました。生みの苦しみといいますが、各団体のマネジメントスタイルや合唱への取り組み姿勢を調整しながら、二〇〇四年県下六団体の男声合唱団が加盟し、総数百三十名で山口県男声合唱協会が設立されました。構成する団体は、コールばかんず（下関市）、小野田グリークラブ（山陽小野田市）、防府グリークラブ（防府市）、メルソレイネ、コールモンターク（以上周南市）、メンズコール光（光市）からなります。

合唱団単独としては、メンバーの減少・高齢化と同じ悩みを抱えながらそれぞれの地域で活動していますが、山口県など地方では極めて珍しい百人を超える男声合唱の団体として男声合唱の魅力を広く知っていただくための演奏を山口県各地で披露しております。

山口パフォーマンスネットワーク

代表 藤井 一之

〒74510063

周南市今住町619

☎083412215188

二〇〇六年に開催された「国民文化祭やまぐち」において、文化活動団体が自分達の出来る範囲で気軽に国民文化祭をPRしようとして「文化維新おひろめ☆たい志」が誕生した。それまで「文化」というジャンルに掛け離れているだろうと思っていた大道芸の仲間たち。自分達の出来る範囲で活動しようとしたのが始まりだった。特に二〇〇五年の一年前イベントでは「おひろめ☆たい志決起大会」と銘打って千人の決起大会、パフォーマンス大会が実施できた。さらに国民文化祭の閉会式では「おもてなしウエルカムイベント」を実施させていただき、大きな感動と出会いを体験させていただいた。その感動をさらに次のステップに役立てられないかと結成したのが「山口パフォーマンスネットワーク」です。山口県内の様々なジャンルで活動しているパフォーマンス団体のネットワーク・情報交換を図り、相互の活動促進を目的に活動しています。

ジャグリング、マジック、風船、チンドン隊、ダンス、音楽等様々なアイテムで活動している山口県内在住のパフォーマンス団体のネットワークグループです。特に今年開催の「おいでませ！山口国体・山口大会」には、「国民文化祭やまぐち」で体験した感動をさらに多く

の方々に広げる活動をしていきたい。「住み良き日本おひろめ☆たい志」へ「おひろめ☆たい志」の意思が伝承されているのも私達としては嬉しい限りです。今後その先導的PR団体として活動していきたい。

所属団体 十三団体
所属人数 七十九名



財団法人長門市文化振興財団

理事長 上田 俊成

〒75914106

長門市仙崎81811

☎083712616001

当財団は、ルネッサながと（山口県民芸術文化ホールながと・ながと総合体育館）の管理運営及び文化事業を行うことにより地域の活性化と魅力ある文化のまちづくりを寄与することを目的に、平成十一年九月に設立され、平成十八年四月から平成二十三年三月までの五年間、山口県及び長門市から指定管理者の指定を受け、今日に至っております。

特に文化事業では、当会館が、古典芸能特化の施設であることから、歌舞伎、文楽、狂言、演劇などの主催公演等を積極的に開催するとともに、和太鼓・コンサート等地域の要望を取り入れた事業等も展開してきました。

又、地域との連携面においては、和太鼓フェスティバル、俵山子ども歌舞伎、地球のステージ、歌舞伎ゼミナール、文楽講座、狂言教室など市民・県民参加型の企画も数多く実施し、更に文化情報ギャラリーにおいては、文化財や雛人形展、海外引揚展、和紙彫塑「近松人形展」、文楽人形展、その他、当会館及び地域に関連した様々な展示事業を実施してきたところであります。

二十三年度から、より社会的信用・信頼が高く、税法上の優遇（寄付者への優遇）措置のある公益財団法人への移行を考えておりますが、今後とも、より一層地域の文化芸術の振興に資するため、職員一丸となつて文化事業に取り組みむこととしております。



報告

平成二十二年年度の取組

理事会及び総会を開催

平成二十二年
度理事会及び総会を
五月二十八日(金)に
ホテルニュータナ
カ(山口市)で開
催し、平成二十一
年度事業報告及び
収支決算、平成二
十二年事業計画
画及び収支予算な
どが承認されまし
た。



平成二十一年度事業報告及び収支決算

平成二十一年度事業として実施した会報の発行、地域の文化芸術活動支援事業(講師派遣)等(一般会計事業)、第三回山口県総合芸術文化祭の開催について承認を受けました。

平成21年度決算

収入の部 (単位:円)	
一般会計	
項目	決算額
会員(正会員70団体、賛助会員48(個人又は団体)口数91)	805,000
雑収入	160
前期繰越金	50,854
計	856,014
特別会計	
項目	決算額
第3回山口県総合芸術文化祭委託料	28,000,000
計	28,000,000
合計	28,856,014

支出の部 (単位:円)	
一般会計	
項目	決算額
交流事業費(パーティー関連)	55,300
広報事業費(会報制作費)	424,410
人材派遣事業費	116,948
管理運営費	166,469
予備費	0
次期繰越金	92,887
計	856,014
特別会計	
項目	決算額
第3回山口県総合芸術文化祭事業費	28,000,000
計	28,000,000
合計	28,856,014

平成二十二年事業計画及び収支予算

事業計画として、会報の発行、地域の文化芸術活動支援事業(講師の派遣)等(一般会計事業)、第四回山口県総合芸術文化祭事業(特別会計事業)の実施が決定されました。

平成22年度予算

収入の部 (単位:円)	
一般会計	
項目	予算額
会員(正会員70団体、賛助会員(個人又は団体)口数121)	955,000
雑収入	2,113
前期繰越金	92,887
計	1,050,000
特別会計	
項目	予算額
県総合芸術文化祭委託料	21,000,000
計	21,000,000
合計	22,050,000

支出の部 (単位:円)	
一般会計	
項目	予算額
交流事業費(パーティー関連)	100,000
広報事業費(会報制作費)	500,000
人材派遣事業費	150,000
管理運営費	250,000
予備費	50,000
計	1,050,000
特別会計	
項目	予算額
第4回山口県総合芸術文化祭事業費	21,000,000
計	21,000,000
合計	22,050,000

役員改選について

任期満了に伴い、役員改選(任期二年)が行われました。また、長年にわたり山口県の文化芸術の振興に貢献してこられ、山口県文化連盟の設立・発展に主導的な役割を果たされてきた田村幸志郎前会長が、このたび顧問に就任されました。

会長	上田 俊 成	長門文化協会会長
副会長	早川 定 雄	山口県川柳協会会長
副会長	遠藤 徳 吉	おごおり文化協会顧問
理事	藤 麻 功	柳井文化連盟会長
理事	吉 村 徳 昌	周南文化協会会長
理事	野 村 忠 司	下関文化協会会長
理事	藤 田 進	宇部文化連盟会長
理事	重 広 昭 雄	山口県吹奏楽連盟顧問
理事	加藤 輝 子	山口県洋舞連盟理事長
理事	坂 東 三嘉寿美	幼日本舞踊協会山口県支部長
理事	松 井 誠	山口県高等学校文化連盟会長
理事	大 野 和 規	山口県中学校文化連盟会長
監事	松 原 清	(一財)山口県文化振興財団副理事長
監事	三 吉 忠 光	財団法人の文化を育てる会会長

※太字は今回新たに役員になられた方です。

文化交流パーティーを開催

総会終了後、当連盟の会員と本県の文化芸術の振興発展に御貢献をいただいている方々が一堂に会し、文化芸術の愛好家の輪を広げるため、恒例の「文化交流パーティー」を開催しました。パーティーでは最初にゲストの女声合唱「とおんきごう」の皆様は、金子みすゞやまどみちおさんの詩を美しいハーモニーのアカペラで披露していただき、文化交流パーティーにふさわしい格調高いオープニングとなりました。

開会に当たって上田俊成新会長が主催者挨拶を行い、来賓の二井関成知事から祝辞をいただき、早川定雄副会長の力強い乾杯の音頭によりパーティーが始まりました。

会場では、参加された皆様が文化芸術のジャンルを超えて、和気あいあいと近況を語り合ったり情報交換をされるなど、あちこちで交流を深められる姿が見られました。途中、飛び入りで当連盟会員の山口パフォーマンスネットワークの皆様がジャグリングを披露し、会場を大いに盛り上げてくださいました。

最後は、おごおり文化協会顧問の遠藤徳吉副会長の万歳三唱で、これからの山口県文化連盟と山口県の文化芸術の振興発展に向けて、参加者一同が決意を新たにしながらパーティーを終えました。



山口県からの お知らせ

■情報満載！

県ホームページ「文化情報やまぐち」

県内で開催される文化イベント情報や文化芸術団体、芸術家・指導者等に関する情報のほか、県民の皆様が文化芸術に親しむを持っていただくための様々な文化芸術情報を収集し提供しています。

主なコンテンツ

◆イベント・情報案内情報

山口県文化連盟加盟団体や文化施設等が行う文化芸術に関するイベント等の情報を提供しています。

◆文化人材バンク・文化芸術団体一覧

地域や学校等において実技指導や講義などを行うことのできる芸術家・指導者等や、県内で活動されている文化芸術団体の情報をデータベース化し公開しています。

◆見た！聴いた！やまぐち文化レポーターがゆく！

「やまぐち文化レポーター」が、県内各地で開催される文化芸術活動取材して、様々な視点から文化芸術の魅力レポートします。

◆文化ボランティア

文化ホール、美術館、図書館などの文化施設等において文化芸術活動の側面的な支援に取り組んでいるボランティア活動団体の情報を掲載しています。
*文化人材バンク・文化芸術団体の情報の充実に向けて、多くの皆様の御登録をよろしく願います。
*各種情報については、直接、インターネットから登録することも可能です。

○文化情報やまぐちホームページアドレス

<http://bunka.pref.yamaguchi.lg.jp/bunka/>

◆お問い合わせ先

山口県文化振興課

☎ 083-9333-2610

FAX 083-9333-4829

E-mail a19300@pref.yamaguchi.lg.jp

平成二十二年度の 文化・芸術関係表彰受賞者の皆さん

■地域文化功労者表彰（文部科学大臣表彰）

熊谷 宗圓（芸術文化関係）

周南市安田の糸あやつり人形芝居保存会

（文化財保護関係）

■山口県芸術文化振興奨励賞

花柳 寛津由次（舞踊／日舞）

正田 明子（美術／絵画）

■山口県選奨（芸術・文化・スポーツ功労）

伊藤 寿真男（演劇）

武部 忠夫（演劇）

神代 祥男（音楽）

中村 明美（合唱）

■山口県文化功労賞

林 靖彦（美術／写真）

迫田 数一（文芸／俳句）

保田 正子（文芸／顕彰活動）

富田 義弘（文芸／創作）

清水 良助（音楽／民謡）

藤間 勘三津（舞踊／日舞）

遠藤 徳吉（一般文化／文化団体の活動）

山頭火ふるさと会（文芸／顕彰活動）

萩音楽協会（音楽／総合）

「ちよるる募金」に御協力ください！

平成23年開催の「おいでませ！山口国体」、「おいでませ！山口大会」の成功に向け県民の皆様が両大会を支え、盛り上げていただく取組として、「おいでませ！山口国体・山口大会募金（愛称：ちよるる募金）」を行っています。

集まった浄財は、両大会のボランティア活動や花いっぱい運動等国体県民運動などの大会運営に活用します。皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

お問い合わせ先

おいでませ！山口国体・山口大会募金推進委員会

〒753-8501 山口市滝町1-1 県政資料館2階

TEL: 083-933-4800

<http://www.choruru.pref.yamaguchi.lg.jp/kokutai/bokin/>



文化の小徑

鉛筆と紙を持って

戦後の昭和二十四年二月に、私は鉛筆と紙を持って、光川柳会に入会した。

当時の指導者は、山口県においては第一人者、磯部孔雀師で、私は恵まれた会員だと思ふ。句会の会場は、お寺の庫裏で、たまに広いところと言えば、信用組合の二階（今はもう無い）で、句会は、午後七時から午後九時で時には十時に及ぶことがあったが一日一日川柳が楽しくなつてゆく私で、いつの間にか川柳に取り付かれていた。

入会当初は、川柳は唯見たこと聞いたことを、五七五の十七文字に、まとめてさえいれば川柳だと思つていたが、そんな句では、絵に描いた餅だとやかましく言われた。

川柳は、作つた人の気持をすんなりと詠んで、人の心に染み入る句で、人間の詩であり、あなたと私とが、人間性という共通の広場で、話し合う文学であり、愛の文学であると教



山口県川柳協会
会長
早川 定雄(双鳥)

えられた。

現代の川柳は、日常生活の些細なことでも、人情の機微と風雅を追い、世相の退廃を追い風刺のメスを入れていく。十年前から、山口県瀬戸内海環境保全協会が募集している環境川柳の選者を務めているが、実にすばらしいものが多い、例えば次の秀句があった。

エコは愛 もつたい無いも 省エネも

作句するときには、さめた眼で動く心を詠むことで、その心に、思いやりの心が入っていることが強く求められた。

このように川柳を熱愛した私も、何時の間にか六十年の歳月を経て、その間に山口県知事賞五回と、総理大臣賞を獲得、大きな収穫があった。

どこまでも淡々として、新たな活路を開いていこうと思つておる。その心は青春。

様々な悩みに打ち勝つた私が、今もって健在なのは川柳のお陰で、余生をエンジョイしています。

賛助会員の皆様

平成二十二年四月から十一月までに御入会いただいた賛助会員の皆様です。

賛助会員を募集しています

山口県文化連盟の活動に御協力いただける賛助会員（個人又は団体）を広く募集しています。

年会費 1口 5,000円

- *賛助会員の皆様には、会報、その他文化情報誌をお届けします。
- *入会受付は随時しておりますが、会員期間は入会日からその事業年度の3月31日までとさせていただきます。

申込方法

所定の入会申込書兼振込書にて年会費のお振り込みをお願いします。

詳しくは、山口県文化連盟事務局までお問い合わせください。

編集後記

会員の皆様の御協力により、遅ればせながら、何とか「文化飛翔冬(?)号」を発行することができました。今号では、昨年10月31日以下関市で成功裡に終了した第4回山口県総合芸術文化祭メインフェスティバルを報告しました。毎年県民から出演者を募って舞台公演を行うメインフェスティバルでは、出演者一人ひとりのエネルギーが結集し、元氣あふれる演技・演奏が繰り広げられ、スタッフとして携った当連盟関係者や来場者のみんなが元氣をもらった一日でした。

次号は、本連盟の目玉事業の一つである「地域の文化芸術活動支援事業」を中心に報告します。

みんなの力で成功させよう! 2011



山口県文化連盟
おめでとう! 山口国体
山口県文化連盟
おめでとう! 山口大会